

Press

2009年6月3日(水)

インテリア ライフスタイル

東京ビッグサイト(東京国際展示場)西ホール

2009年6月3日(水) - 5日(金)

メサゴ・メッセフランクフルト株式会社
プレス・PR担当:新居延(ニイノブ)
Tel.: 03-3262-8453
Fax: 03-3262-8442
niinobu@mesago-messefrankfurt.com
IL09_4jp

30カ国・地域から630社が集結するインテリア ライフスタイル、いよいよ開幕!

「Design Perspective」、「Style Japan」など、最新トレンドを発信する特別企画が充実

クオリティーの高い出展製品、ユニークな展示スタイル、トレンドを先取りした特別企画が人気の国際消費財専門見本市「インテリア ライフスタイル」が、東京ビッグサイト西ホールにて、本日開幕した。多くの業界関係者により白熱した商談が繰り広げられる3日間の幕開けだ。今年は、30カ国・地域から630社(国内:438社、海外:192社)が出展。日本国内からの出展者数は、この不況下にあっても過去最多数を記録しており、ビジネスができる商業見本市としての同見本市の役割に多くの期待が寄せられている。来場者に関しても、前回の27,390人(国内26,711人、海外679人)を上回る多数の来場者が見込まれている。

最新トレンドを発信する特別企画が充実

トレンドを先取りした数々の斬新な特別企画はインテリア ライフスタイル最大の見どころ。今年も見ごたえたっぷりの特別企画や特別展示エリアが数多く用意されている。来場するバイヤーをインスパイアする感度の高いテーマ設定、出展製品の質の高さには定評があるインテリア ライフスタイル。毎年テーマを変えて開催されるアトリウムでは、特別企画「design perspective」が開催。人気のTrend Cafeも併設し例年以上に充実した展示が目目をひく「Style Japan」など、今年も鮮やかな切り口のテーマのもとに、次シーズンのトレンドとなる新しい商材が多数展示されている。

● Design Perspective

来場者にとっては入場して一番に目にするアトリウムゾーンでの企画は、例年一番の注目を集めるエリアでもある。今年のアトリウム展示企画は、

インテリア ライフスタイル

直訳すると「デザインの展望」あるいは「デザインの見通し」という意味となる「Design Perspective (デザイン・パースペクティブ)」のテーマで開催される。現在のみならず未来のライフスタイルを感じさせるようなデザインにフォーカスし、世界のデザイン関係者が注目する名だたるブランドからリリースされたデザイン性の高いアイテムが、名作から新製品まで幅広く揃っている。デザインの持つパワーやエネルギーを感じられるポジティブな気持ちになるこのエリアは必見だ。

● Style Japan

「Style Japan (スタイル・ジャパン)」は、インテリア ライフスタイルの中でも最も出展企業がステータスを感じる展示エリアのひとつ。このプレミアムな空間に、今年も国内外のリーディングブランドが集結。「日本のライフスタイルに新しいアイデアを提案する」というこのエリアのテーマに合わせて、ホームテキスタイルから家具、雑貨にいたるまで、クオリティーの高い新商材が並ぶ。国内外のトップブランドによって提案される洗練された衣食住の空間演出は、すぐにもショップのディスプレイの参考にできるような、インスピレーション溢れるスペースとなっている。

今年はこのエリアに、カフェレストランが登場。「Style Japan Restaurant (スタイル・ジャパン・レストラン)」は、インテリアからフードまで、Style Japan が提案するライフスタイルを体感できるラウンジスペースとなっている。レストランのシェフを務めるのは、前デンマーク大使館エグゼクティブ・シェフのティラック・バスナヤカ (Thilak Basnayaka) 氏。世界のエグゼクティブを魅了した同シェフが腕をふるう Style Japan Restaurant は、会期 3 日間だけの期間限定で出現するカフェレストランだ。同氏によるアジアとヨーロッパのテイストの詰まったキュージーヌ (料理) は、インテリア ライフスタイルでしか味わえないオリジナルメニュー。ランチタイムまたはティータイムに是非立ち寄りたい。

● neON

2006 年のスタート以来、若手デザイナーと企業のコラボレーションの機会を提供してきた「neON (ネオン)」は、若手デザイナーにフォーカスしたデザイナーズ・エリア。このエリアでは独創的なデザイン提案を行う若手デザイナーが出展し、デザインをアウトソースしたい企業やメーカーの製品企画担当者をインスパイアする。新進気鋭のデザイナーによるデザイン提案が人気を博しているデザイナーズ・エリア「neON」では、今年も 10 名ノ組の若手デザイナーがフィーチャーされる。

インテリア ライフスタイル

- ・ 合板研究所 [DRILL DESIGN + FULLSWING] (日本)
- ・ ソリッド (日本)
- ・ ホラグチ カヨ (日本)
- ・ 南 政宏 (日本)
- ・ ライスデザイン (日本)
- ・ Talent Thai Nov.05 / Studio Ek / Zimple (タイ)
- ・ Cecile Chareyron (フランス)
- ・ Manufacture Des Rigoles (フランス)
- ・ Pierres En L'air – TRACES DU PATRIMONE (フランス)
- ・ SMARIN (フランス)

● interior lifestyle awards

業界を代表する 5 人 / 団体の審査員が、全出展者の中からそれぞれの視点でオンリーワンをセレクトし、賞を贈る「interior lifestyle awards (インテリア ライフスタイル・アワード)」。

出展製品のデザイン性やコンセプト、そしてブースデザインを含むプレゼンテーションなど、評価ポイントも評価基準も全て各賞の審査員の裁量で選定されるため、出展規模もキャリアも様々な出展者が選ばれる。

翌年 2 月にフランクフルト(ドイツ)で開催される世界最大の見本市「Ambiente(アンビエンテ)」への招待が副賞となっている neON 出展者対象の賞「Interior Lifestyle Young Designer Award」など、受賞によって飛躍する出展者も多い。

今年は以下の 5 つの賞が用意されている。

- ・ JID Design Award
(授与団体: 社団法人日本インテリアデザイナー協会)
- ・ JDCA Design Management Award
(授与団体: 日本デザインコンサルタント協会)
- ・ NIKKEI DESIGN Award
(授与団体: 株式会社日経 BP 社)
- ・ All About Style Store Award
(授与団体: 株式会社オールアバウト)
- ・ Interior Lifestyle Young Designer Award
(授与団体: Interior Lifestyle 事務局)

賞の授与は、6 月 3 日(水)本日の閉館後に行われる出展者レセプションパーティーの席で行われる。ハイセンスな出展製品や趣向を凝らしたブースが多いインテリア ライフスタイルでは、例年、受賞者選定には審

インテリア ライフスタイル

議が重ねられる。今年もクオリティーの高い製品が多く出展されており、難しい審査となりそうだ。

出展製品ごとに分類された5つの展示ゾーンと海外パビリオンも注目！
国内外の出展者によるクオリティーの高い出展製品による趣向を凝らした展示、インテリア・トレンドを先取りした多彩な特別企画が見どころのインテリア ライフスタイル。会場内は、出展製品のテイストやカテゴリー、そして出展者の国籍によって、来場者が会場内を見て回りやすいようにゾーニングされている。

スタイリッシュなプロダクト、デザイン性・話題性に富んだアイテムが集う注目のエリア「COOL(クール)」には、日々の暮らしを楽しくするようなウイットの効いた雑貨が揃う。「機能」と「インテリア性」を兼ね備えた家電・キッチンツールにフォーカスしたエリア「INDUSTRIAL(インダストリアル)」では、デザイン家電やキッチンツールなどが展示されている。昨年から登場した「indoor green(インドアグリーン)」では、インドアグリーン、花器、アウトドアファニーチャーなど、存在感あるプロダクトが集結する。

海外トレンドに関心のある来場者は、北欧最新アイテムを一度に多数チェックできる「NORDIC LIFESTYLE(ノルディック・ライフスタイル)」、ヨーロッパのモードなライフスタイルを発信するプロダクトが集結したエリア「Euro Style(ユーロ・スタイル)」は要チェック！

また、海外トレンドがいち早く紹介されることでも定評のあるインテリアライフスタイルでは今年も30カ国・地域からの出展者を迎え、多国籍な出展者が参加している。今年は、ASEAN、イタリア、オーストリア、タイ、ドイツ、フランス、フィリピン、ポルトガルによる、併せて8カ国・地域からパビリオンが出展されている。また、これらの海外パビリオンに加えて、多数の海外出展者ブースでは本邦初公開となる企画展示や出展製品が目白押しで、新商品や海外トレンド情報を求める来場者にとって見逃せない展示内容となっている。

その他、本見本市に関する最新の情報は、公式ホームページ上にて確認できる。問い合わせは、メサゴ・メッセフランクフルト(株) ☎03-3262-8456 まで。

開催2年目を迎える「IFFT / interiorlifestyle living」、12月に開催！

インテリア ライフスタイル

また、社団法人国際家具産業振興会(会長代行:カリモク家具販売(株) 会長 加藤 知成)とタッグを組んで昨年より共催している総合ライフスタイル見本市『IFFT / interiorlifestyle living』は、2009年12月2日(水)～4日(金)、東京ビッグサイトにて開催される。インテリア関連商材をメインにライフスタイル提案を行う6月開催の『インテリア ライフスタイル』と、家具などのリビングルーム商材をメインにトータルな住空間を提案する12月開催の『IFFT/インテリア ライフスタイル リビング』。年2回の開催により、『インテリア ライフスタイル』はオールシーズンをカバーする業界のビジネスプラットフォームとして商談の機会を提供している。

— 終わり —

全 4,170 文字(スペース含む)

世界各国で展開されるメッセ・フランクフルト社主催消費財見本市 アンビエンテ姉妹見本市

- アンビエンテ イタリア
2009年6月6日 - 8日、ローマ(イタリア)
- インテリア ライフスタイル チャイナ
2009年11月11日 - 14日、上海(中国)
- IFFT / インテリアライフスタイル リビング
2009年12月2日 - 4日、東京(日本)
- アンビエンテ
2010年2月12日 - 16日、フランクフルト(ドイツ)

ハイムテキスタイル姉妹見本市

- インターテキスタイル上海 ホームテキスタイル
2009年8月25日 - 27日、上海(中国)
- ハイムテキスタイル ロシア
2009年9月21日 - 24日、モスクワ(ロシア)
- ハイムテキスタイル インド
2009年10月10日 - 12日、ムンバイ(インド)
- ハイムテキスタイル
2010年1月13日 - 16日、フランクフルト(ドイツ)
- インターテキスタイル広州 ホームテキスタイル
2010年3月18日 - 21日、広州(中国)

主催者について

インテリア ライフスタイル

メサゴ・メッセフランクフルト株式会社

世界第2位の産業見本市オーガナイザーであるメッセ・フランクフルトグループの日本人(代表取締役社長 広瀬 明洋)。見本市(メッセ)大国ドイツの見本市オーガナイザーの中でも、最も長い伝統を持ち、早くからグローバル展開を図ってきたメッセ・フランクフルトグループは、世界各国で年間100本以上の見本市を開催している。同社の世界100カ国以上をカバーする海外ネットワークを活かして、1987年の日本法人設立以来、日本国内で業界のキーイベントとなるような国際専門見本市を主催・運営している。

詳細な情報はwww.mesago-messefrankfurt.comをご覧ください。

メッセ・フランクフルト GmbH

年間売上高4億2,300万ユーロ、世界中に1,400人以上の従業員を擁するメッセ・フランクフルト GmbH は、ドイツ最大の見本市会社。メッセ・フランクフルト・グループは、世界中に14の子会社、5つの支社、48の海外セールス・パートナーを持ち、世界150ヶ国以上で事業を展開している。「Made by Messe Frankfurt」の見本市は、世界中30カ所以上の会場で開催されている。2007年にメッセ・フランクフルト・グループが開催した113の見本市のうち、69がドイツ国外で開催されている。

578,000㎡の敷地面積を誇る見本市会場には、現在9つの展示ホールとコンGRESS・センターが設置されている。同社株の60%はフランクフルト市、40%はヘッセン州が保有。

詳細な情報はwww.messefrankfurt.comをご覧ください。